



かわちながのNo.102

2015年(平成27年)1月1日発行

社協だより

●編集と発行●

社会福祉法人
河内長野市社会福祉協議会

〒586-0041 河内長野市大師町26-1
TEL (0721) 65-0133 (代表)
FAX (0721) 65-0143



西代神社絵馬

今年(平成27年)は未(ひつじ)年です。羊といえばウールとして洋服等に活用されています。洋服は時代の流れと共に、はやりすたりを繰り返して、現代では様々な種類の洋服が世の中に溢れています。洋服のように福祉も時代の流れと共に新たな施策の誕生と制度の見直しを繰り返してきました。世の中は常に変化しています。例えば、以前は、近隣の様子や状況などほとんどの人が知っていました。今では全く交流できていないという人も少なくありません。この現象は世の中が変わるのと同様、近隣住民とのつながりが希薄化した事の表れで、そのひとつに、近年孤立死の課題が浮き彫りになっています。

来年に思う隣人との絆



ニッセイ基礎研究所の調査では、孤立死を「自宅にて死亡し、死後発見までに一定期間経過している人」として、平成22年度東京都23区の数値を基に全国の推計を行ったところ、全国において年間15、603人の高齢者が死後4日以上を経て発見されるケースがあるという数値も出ています。

また、自然災害が起こった際、行政などの公的機関による援助には限界があり、その時、頼りになるのは近隣住民の力です。何か起こってからでは間に合いません。日頃から顔の見えるつながり、そのような関係作りが大切になってきます。本会の基本方針にも掲げております「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉のまち」や「災害に強いまち河内長野」の実現のために今年も邁進いたします。今後ともより一層のご支援ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

福祉委員会と社協が協同で 継続した被災地支援を 行っております

～住み慣れた地域での安心した生活にもどるまで～



平成26年11月16日
奥河内ふれあい楽市きらく市
での東北物産品を販売しました

販売による収益や募金箱による寄付金は、被災地の社協を通じて被災者支援活動に使用されます。

地域防災総合訓練に参加

11月2日(日)、平成26年度河内長野市地域防災総合訓練に参加しました。

本会は、災害発生時に必要に応じて、災害ボランティアセンターを設置・運営することから、その啓発を中心に、災害ボランティア登録や活動に使用する資機材の展示・募集、啓発DVDの上映などを行いました。

防災関係機関との情報交換や防災について考える良い機会でした。



多くの方が本会のブースへ立ち寄っていただきました

CSW（コミュニティソーシャルワーカー／地域福祉の相談員）の活動より こんなアレルギーを知っていますか？～化学物質過敏症～

CSWは、平成24年度より「化学物質過敏症」の方に対する支援と啓発活動を続けています。昨年の11月12日には第2回『河内長野 化学物質過敏症を考える会』を開催しました。

当事者、CSW、市職員で、これまでの支援の振り返りや情報交換、資料集の作成や今後の活動の方向などについて意見を出し合いました。その結果、①多くの方に知ってもらえるように様々な方法で啓発活動を行う。②勉強会を開催する。③他市で活動されている機関との情報交換の場を設ける。以上の目標がまとまりました。

支援者として今後何ができるのか、当事者に寄り添いながら一緒に考えていきます。化学物質過敏症の方、または関心のある方、お気軽にお問い合わせください。

○化学物質過敏症とは

日常生活の中でごく普通に使われている化学物質に対し、あるきっかけで過剰にアレルギー反応を起こすようになってしまった病気です。



化学物質過敏症の

支援について考えています

日常生活の中でごく普通に使われている化学物質に対し、あるきっかけで過剰にアレルギー反応を起こすようになってしまった病気です。殺虫剤や強い香料の入った洗濯洗剤・柔軟剤、香水、整髪料など様々な化学物質に反応し、頭痛やめまい、吐き気、耳鳴りなどが起き、重症になると呼吸困難になる場合さえあります。個人差も大きく、症状も人によって異なります。このためまわりの理解が得られにくく閉じこもりがちになるため、周囲の理解と配慮が重要です。



河内長野駅での街頭募金

配分された募金は市内の福祉活動の充実のために使用されます。昨年は市内数か所の保育園の施設の補修費に使用されたほか、社会福祉協議会では地域のサロン・見守り活動を行う福祉委員会活動、心配ごと相談など多くの福祉活動に活用しています。

募金活動の初日には街頭募金活動（市内3か所の駅と4か所の商業施設で実施）では延べ参加者数185名の協力のもとで募金活動を実施させていただきました。皆様から寄せられた募金は大阪府共同募金会へ一度集約され、福祉のニーズに応じて翌年配分されます。

平成26年度 河内長野地区募金会 募金実績

平成26年12月3日現在（単位：円）

種 別	26年度募金額
戸 別 募 金	2,637,074
法 人 募 金	1,199,370
学 校 募 金	272,931
街 頭 募 金	299,529
関 係 機 関 募 金	739,606
合 計	5,148,510

赤い羽根共同募金
あたたかいお気持ちありがとうございます。



笑顔 出会い やさしい介護 あなたの生活を豊かにする

ホーム・ガイドヘルパースタッフ募集中！

資格 ①登録ホームヘルパー（介護福祉士、ホームヘルパー2級以上の養成研修修了者）
②登録ガイドヘルパー（視覚・全身性・知的障がい者のガイドヘルパー養成研修修了者）
時間 5：00～23：00 ※曜日、時間をご相談に応じます。
給与 時給1,200円～1,850円 ※時間帯などによる。
応募 まずは、お気軽にお電話ください。



社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会

住所 河内長野市大師町26-1

TEL 0721-64-9000 FAX 0721-65-0222

少しの時間で、地域のお役に 福祉委員会を助ける協力員へ

福祉委員会活動の紹介

福祉委員会は、地域での助け合いや支え合いの大切さを再認識し、顔の見える地域、横のつながりを再構築するためにできた組織です。市内15の地域において住民が主体となり、それぞれの地域の特性に応じて、高齢者・障がい者・子育て中の親を対象としたサロン活動や見守り活動、また世代に関係なく地域の全ての

福祉協力員を募集

福祉委員会活動を理解し参画してくれる方が増えれば、より安全・安心な地域につながります。ほんの少しの活動から参加する協力員というのもあり、それを取り入れている福祉委員会もあります。

最初はほんのわずかな関わりですが、活動を通して地域にたくさんの方の知合いが増えていくことが、活動の楽しみにもつながっており、活動の範囲を広げている人もたくさんいらっしゃいます。少しでも興味のある方、ぜひこの機会に福祉委員会活動に参加してみたいかがでしょうか？
詳細は、本会までお問い合わせください。

清見台地域 秋のつどい



特技や多才芸をサロンで披露してくださるボランティアを募集します

福祉委員会主催のサロンでは、いろいろな特技をもったボランティアの方々の活躍の場にもなっています。マジックや楽器演奏、踊りなどの多様な演目で参加者に喜ばれています。

現在、サロンで活動されているボランティアの方々からは、「やりがいを感じる、参加者の方から良かったとの声が嬉しくて反対に元気をもらっている」などの声を聞いています。

特技や多才芸をお持ちの方、サロンの場で活動してみませんか？



「高向マジック倶楽部」活躍中

福祉委員会はこんな事もしています

～福祉委員交流会～

平成26年11月7日、市民総合体育館で地区・校区を越えた交流を目的に福祉委員交流会を開催しました。3回目になる交流会ですが、今回も100名を超える福祉委員が参加してくださいました。午前は、市認知症地域支援推進員の方を講師に迎え、認知症について、クイズなども交えながらわかりやすく説明していただきました。参加された福祉委員からも、「クイズ形式で楽しく勉強できました」「参考になりました」「地域でのサポーターが大事で、見守りにつとめたい」などの声がありました。

屋外では災害時の炊き出し訓練として福祉委員と職員による炊き出し班が、屋内のプログラムと並行して豚汁とアルファ米を準備し、昼食として提供しました。

午後からは、日本赤十字社救急法指導員を講師に迎え、心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）講習会を行いました。このような講習会は様々な場所で開催されて



体験しながら
熱心に学んでいる福祉委員

いるため、参加者の多くがどこかで一度は受けた経験をお持ちでも、いざという時のためには訓練の繰り返しが必要になります。

体験された福祉委員からは、「初めての経験で勉強になりました」「実演する事で参考になりました」「AEDが新しくなっていたので使い方を知らのに役立った」などの感想をいただきました。

日頃より皆様のご協力ありがとうございます。
下記に市内献血を掲載しています！
愛の献血にご協力ください



実施日	開催場所	受付時間
1月13日（火）	河内長野市役所別館	10時～12時、13時～16時30分
1月29日（木）	市立三田市小学校	10時～12時、13時～16時
1月30日（金）	市立加賀田小学校	10時～12時、13時～16時
	市立小山田小学校	10時～11時30分
	市立長野小学校	13時30分～16時
2月5日（木）	市立千代田小学校	10時～12時、13時～16時
2月8日（日）	UR南花台団地第1集会所	10時～12時、13時～16時
2月10日（火）	大阪南医療センター	10時～13時、14時～16時30分

※輸血時の安全性を高めるため400mL献血のみ実施します。
※日程、時間は変更になる場合もありますので予めご了承ください。

年間約100万人以上のいのちが
輸血により救われています



輸血を受ける患者さんは一日約3000人、輸血用血液製剤の80%以上は病氣治療に使われています。輸血を受ける人の約85%は50歳以上で今まで輸血を支えてきた30代以上の献血者はだんだん輸血を受ける側へシフトし、一方で将来を支える10代・20代の献血者の減少が止まりません。新たに成人を迎える若者を中心に献血への理解と協力を広げていく「はたちの献血」キャンペーンが1月～2月までの2カ月、全国でさまざまな取り組みが実施されます！

金銭面で

生活にお困りのときは・・・

本会では、所得の少ない世帯や障がいのある方の居る世帯又は高齢者世帯で、他の貸付制度が利用できずにお困りの世帯に対して、経済的な自立や安定した生活を送れるようにすることを目的とした「資金」をお貸しする「生活福祉資金貸付制度」の相談・受付を行っております。（実施主体は大阪府社会福祉協議会）
対象となる「資金」とは、
◆失業や傷病により日常生活が困難となり、生活の立て直しのために必要とする資金、◆自立した生活を営む上で一時的に必要となる資金、◆高校・大学等の入学や修学のために必要となる資金など。この他の目的に応じた資金もあります。
なお、貸付のお申込みに条件があります。詳しくは、本会ホームページをご覧ください。直接本会までお問い合わせください。（問い合わせ 貸付担当）

心配ごと相談

悩み・困りごとなどを気軽に相談できる窓口です。

▼日時 毎月第2・4水曜日の午前10時～正午（祝日は除く）

▼場所 社協
※日時は変更する場合があります。

やすらぎライン

さざんかの会

（女性電話相談室）

ひとりでも悩んでいませんか？
電話していませんか。お電話お待ちしています。
（相談無料・秘密厳守）
TEL 65-0707
日時 毎週木曜日 午前11時～午後2時30分（年末年始、祝日にあたる日は休み）

社会福祉協議会

嘱託職員を募集します

○職種：

障がい者福祉センター介助員・障がい者生活支援相談員 各1名

○採用予定日：

平成27年4月1日

○試験実施日

1次試験 小論文

1月25日（日）午前10時から

○受験申込書配布・受験申込期間

1月5日（月）～1月23日（金）

※受験資格などその他詳細は本会HPをご覧ください。市立障がい者福祉センター「あかみね」まで。

問い合わせ ☎56-1590

このかけはし

（26年8月～10月分）

☆社協一般寄付金

○現金 計3,939円

西野英紀・匿名1件

☆善意銀行

○現金 計48,600円
指定預託 ▽車いす購入費へ《匿名1件》

名鉄観光 堺支店
ご旅行の御用命は 当社にお任せください！
〒590-0075 堺市堺区南花田町2-3-20（住友生命堺東ビル5階）
TEL 072-221-3121 FAX 072-221-3194
担当：貴田 幸也